

機械装置の計測のご提案

● 装置状態監視のご提案

電流、電圧、電力量を常時計測し、シーケンサでデータを収集、表示器に計測データを表示することで、リアルタイムに装置の状態を把握する事が可能となります。

● 省エネ活動のご提案

シーケンサの生産情報とリンクさせることで、原単位をリアルタイムに把握することが可能になります。
データを EcoServer II に配信すれば、内蔵のソフトウェアで省エネ活動に使用できます。

● 予防・設備保全のご提案

- ① 負荷電流、漏洩電流値を常時監視し、設定値を超える場合、警報出力により対応が図れますので、不要なトリップ動作がなく、連続給電が可能となります。
- ② 遮断器がトリップした場合、その事故原因や事故電流を記録することで、迅速な事故原因の究明や復旧が可能となります。

